

授業科目	キャリアデザイン論Ⅱ				単位	2		
履 修	選択	関連資格			ナンバリング	TO31903J		
開講年次	3	開講時期	後期	該当DP	DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP4-1 DP4-2 DP5-1			
担当教員	池口 功晃							
授業概要	この授業では就職活動を半年後に控えた大学3年生を対象に、就職・キャリア支援のための講義をおこなう。具体的には自己分析をおこなった上で、ES 作成の基本を学び、集団面接・集団討論についてどのように取り組みべきかを学ぶ。以上を順序だてて学ぶことにより、学生は「働くことの意味や自身のキャリア形成」について自ら深く考える機会を持つことになる。なお、授業はすべて遠隔授業でおこなう。							
学生が達成すべき行動目標	1 働くこととは何かについて理解できる。 2 社会での女性活躍やワークライフバランスについて理解できる。 3 さまざまな業界における仕事内容および就職活動で重要なことを理解できる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	65	35	0	0	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			15	10			25	
思考・判断 (DP2-2)			10	5			15	
関心・意欲 (DP3-1)			10	5			15	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)			10	5			15	
態度(DP4-2)			10	5			15	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			10	5			15	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
様々な業界の現状や就職活動のアドバイスを学び、自身のキャリアデザインの参考とすることができる。				様々な業界の現状、就職活動のアドバイスを把握する。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	授業ガイダンス キャリア形成のための自己分析			講義		復習		60

2	自己 PR の作成技術その1	講義	復習	60
3	自己 PR の作成技術その2	講義	復習	60
4	自己 PR の作成技術その3	講義	復習	60
5	志望動機の実成技術その1	講義	復習	60
6	志望動機の実成技術その2	講義	復習	60
7	志望動機の実成技術その3	講義	復習	60
8	その他 ES の実成技術その1	講義	復習	60
9	その他 ES の実成技術その2	講義	復習	60
10	集団面接・集団討論の技術その1	講義	復習	60
11	集団面接・集団討論の技術その2	講義	復習	60
12	集団面接・集団討論の技術その3	講義	復習	60
13	集団面接・集団討論の技術その4	講義	復習	60
14	集団面接・集団討論の技術その5	講義	復習	60
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				

27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	キャリアデザイン論 I を履修していることが望ましい。			
テキスト	第1回の授業で指示する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	第1回の授業で指示する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1 『会社四季報』を読む。 2. 業界に対する先入観を捨てる。 			
達成度評価に関するコメント	第1回の授業で指示する。			

